



# Weねっと



和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部  
〒646-0028 田辺市高雄 1 丁目 23-1  
(田辺市田辺地域型地域包括支援センター内)

【88 号】

令和 3 年度  
4/8 号

TEL 0739-26-9906 FAX 0739-25-3994  
e-mail [hokatu@city.tanabe.lg.jp](mailto:hokatu@city.tanabe.lg.jp)

## 【定例研修会】

### 『神経難病や障害を有する方へのテクノロジーの活用』 ～体験しながら支援について考える～

令和 3 年 9 月 14 日 (火) (午前の部 10:00~12:00/午後の部 13:00~15:00) 紀南文化会館 1 階 展示ホールにおいて、株式会社アシテック・オコ代表 小林 大作 氏を講師にお招きし、神経難病や障害を有する方へのテクノロジーの活用をテーマに研修を行いました。

研修会では ALS や進行性核上性麻痺といった神経難病に罹患しながらも、多種多様なテクノロジー機器を活用することでコミュニケーション手段を確立し、実際に自叙伝や詩を書いたり自分のやりたいことを行って生活を送られている方の存在を知ることができました。個々の目的や用途に合わせ機器を選定し調整することが重要で、研修の後半では実際に機器に触れることで機能を体験することができました。

介護支援専門員として神経難病を抱えた利用者の方の支援にかかわった際に、提案できる知識や専門職へのつなぎ方を身につけておくことが必要で、今後も学習していく必要がある分野だと感じました。

《インタビュー》 参加してくれていた方に講演内容についてお聞きしました。

- ICT の活用は苦手意識がありますが、障害を有する方の重要なコミュニケーション手段になっているということを知ることができました。体験では視覚での文字入力が難しかったです。一つ一つの操作の大変さを感じました。(ケアマネ歴 21 年) 女性
- 神経難病や障害のある方が使用している ICT 機器を実際に使用してみて五体満足で生活出来ることの有難さを改めて感じました。ICT 機器は障害のある方にとって生活範囲を広げ、希望を叶える為の手段であり、今後対象とする方が費用面など大きな負担なく、スムーズに購入できる世の中になればと思います。(ケアマネ歴 4 年) 男性

#### ■ 次回研修のお知らせ (※詳しくは事務局からのお知らせ、もしくは支部ホームページをご覧ください)

##### ・ 県協会との共催研修 (施設ケアマネ向け)

日時: 令和 3 年 10 月 15 日 (金) 14:00~15:30 (受付 13:30~)

場所: 和歌山県立情報交流センター Big-U

テーマ: 令和 3 年度介護報酬改定を振り返って今後の介護保険施設の動向を再確認する

講師: 崎山 賢士 氏 (特別養護老人ホーム愛の園 施設長)

“西牟婁田辺支部” で

##### ・ 県協会との共催研修

日時: 令和 3 年 11 月 4 日 (木) 13:30~15:30 (受付 13:00~)

場所: 田辺スポーツパーク 多目的ホール

テーマ: 皆さんは自分のこと、どのくらい知っていますか?

～相談援助のプロとして必要な自己覚知について考える～

講師: 稲松 真人 氏 (兵庫県対人援助研究所 主宰)



#### 事務連絡

◆ Weねっとをはじめとする事務局からの連絡事項は、原則 FAX にて行ないます。

その際、以前に送付確認させて頂いた宛先 (事業所等) に送信いたしますので、その後は確実にそれぞれの会員のお手元に届くよう事業所内でご配慮お願いいたします。 ※送付先変更等は随時、お知らせください。

※たくさんの方が会員になっていただくことで、協会の運営基盤が強化され、研修開催や意見の発信をしていく等の活動が支えられています。お近くに、入会されていない介護支援専門員さんがおられましたら、入会の声掛け、よろしくお願ひします。